



2019年2月1日

各位

会社名 株式会社 さいか屋
代表者名 取締役社長兼社長執行役員 岡本 洋三
(コード番号 8254 東証第二部)
問合せ先 経営本部総務部長 宮本 貴司
(TEL: 046-845-6814)

当社株式の時価総額に係る猶予期間の解除についてのお知らせ

当社株式は、平成31年1月において月間平均時価総額及び月末時価総額が10億円以上となり、東京証券取引所の上場廃止基準に該当しないことになりましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社株式の時価総額について

当社株式は、平成30年12月の月末時価総額が10億円未満となり、東京証券取引所の有価証券上場規程第601条第1項第4号a本文(時価総額)に定める上場廃止基準に係る猶予期間に入りましたが、平成31年1月における月間平均時価総額および月末時価総額が10億円以上となりましたことから、東京証券取引所の定める上場廃止基準に該当せず、猶予期間入りの指定が解除されることとなりました。

(ご参考)

- (1) 当社株式の平成31年1月の月間平均時価総額 1,033,663,521円
- (2) 当社株式の平成31年1月31日現在の時価総額 1,037,788,934円

(平成31年1月31日終値331円×平成31年1月31日上場株式数 3,135,314株)

2. 今後の見通しについて

百貨店業界におきましては、地方を中心に業績の厳しい状況が続いており、当社グループは、平成30年10月11日開示の「業績予想の修正に関するお知らせ」でお示ししましたとおり、平成31年2月期通期の業績予想を下方修正いたしました。

これまで当社グループでは、平成30年2月期を初年度とする3年間の新中期経営計画を策定し、「営業力の強化」、「CS徹底の推進」、「財務基盤の強化」の3つの基本戦略に対応するための施策実行に全社を挙げて取り組んでおります。

今後につきましては、「営業力の強化」においては、藤沢店の営業力を更に向上させるとともに、藤沢店で実績のある店舗モデルのノウハウを活かし、お客様に支持され、来店客数の増加に繋がる施策を横須賀店に展開し、魅力を向上させる店舗モデルの検討を進めてまいります。

「財務基盤の強化」におきましては、一定の効果が出ておりますローコストオペレーションの実施に加え、各種業務の運営方法の変更まで踏み込んだ業務の見直しをおこなうなど、抜本的なローコストオペレーションを推進してまいります。

上記にかかげた取り組みを全社一丸となっておこなうことにより、今後も引き続き東京証券取引所における上場を維持するよう最大限の努力をしていくことはもとより、企業価値の更なる向上に取り組んでまいります。株主の皆様をはじめ関係者の皆様には、今後とも引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上